

進路について

過去3か年の合格状況（合格者延べ人数）

	平成31年3月			令和2年3月			令和3年3月		
	現	卒	計	現	卒	計	現	卒	計
国公立大学	50	27	77	60	16	76	52	14	66
私立大学	687	178	865	885	160	1045	926	151	1077
短期大学	7	1	8	2	0	2	1	0	1
大学校等	1	1	2	1	1	2	1	0	1
専門学校等	6	3	9	5	1	6	5	3	8
計	751	210	961	953	178	1131	985	168	1153

令和3年3月の主な合格者数〈現・卒 合計〉（ ）内は理数科の合格者数

国公立			私立		
山梨大学	1	(1)	駒澤大学	24	(1)
北海道大学	6	(2)	早稲田大学	19	
信州大学	3	(1)	明治学院大学	11	
東北大学	2	(1)	慶應義塾大学	11	(2)
京都大学	1	(1)	上智大学	10	
茨城大学	2	(1)	東京理科大学	66	
神戸大学	1		学習院大学	18	
筑波大学	1	(1)	明治大学	60	
和歌山大学	1		青山学院大学	21	(1)
埼玉大学	1		立教大学	45	
島根大学	1		中央大学	37	(8)
広島大学	1		法政大学	68	(2)
愛媛大学	1	(1)	日本大学	105	(16)
高知大学	2	(1)	東洋大学	83	(5)
県立保健医療大学	5				
東京都立大学	2				
千葉大学	28	(1)			
お茶の水女子大学	2				
電気通信大学	1	(1)			
東京医科大学	1				
東京芸術大学	1				
東京工業大学	1	(1)			
横浜国立大学	1				



●利用交通機関
JR稲毛駅より徒歩15分、または京成バス京成団地行き（市立高校経由）で市立高校下車
千葉都市モノレール穴川駅より徒歩20分



千葉市立千葉高等学校

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台9丁目46番1号
TEL.043(251)6245 FAX.043(251)8215
ホームページ <http://www.ich.ed.jp>

市千葉



千葉市立千葉高等学校
CHIBA MUNICIPAL CHIBA HIGH SCHOOL



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)研究指定校



2022 SCHOOL GUIDE

学校紹介

市立千葉高校は千葉市初の市立高校として昭和34年に創立されました。これまでの卒業生は22,000人を超え、各界のリーダーをはじめ、様々な分野で活躍するバイタリティ溢れる人材を輩出しています。

OSSH指定校としての特色あるカリキュラム

SSH校としての実績を基礎として、より先進的な理数教育を展開し、持続可能な社会をリードする人材を育成していきます。

- ・生徒の興味関心を引き出す多様なフィールドワークの実施
- ・大学や専門研究機関、博物館・美術館等との連携・協働による外部連携講座の充実
- ・2年次 SSH コースの設置による、普通科生徒の理数探究教育の重点化
- ・複数教科の多面的理解を深化させるクロスカリキュラムの充実
- ・「千葉大学工学部との高大接続協定」によるカリキュラム開発

○進学重視型 単位制高校として

変化の激しい予測困難な社会を生き抜くために必要な、知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間力等を育成し、生徒一人一人の進路実現を力強く支援します。

- ・多様な選択科目の設定
- ・少人数や習熟度別授業の展開
- ・1・2年次「総合的な探究の時間」における論理的思考力や課題解決能力の育成
- ・英語4技能（聞く・話す・読む・書く）を測定する英語外部テストの実施
- ・ALT（外国語指導助手）を活用した授業の充実

教育方針

校訓 強く 明るく より高く

教育方針

- ア 生徒一人一人が人間としての在り方・生き方についての自覚を深めるとともに他人の人格を尊重する態度を育成する。
- イ 国家社会の有為な形成者となることを目指し、国際的視野に立って諸々の事象を判断し、その行動に責任を持つ態度を育成する。
- ウ 社会の変化に主体的に対応できる知識技術を身につけ、これらを実践に移す積極的な態度を育成する。
- エ 心身の健全な発達を図り、生涯にわたって努力する勤勉な学習態度を育成する。
- オ 青年らしい明朗闊達な精神を持って個性を伸ばし、自信と希望に充ちた生活設計を樹立しようとする態度を育成する。



努力目標

- ア 各教科の指導内容を充実させ、基礎・基本の学力の定着と個々の適性の伸長を図り、自己教育力の育成を図る。
- イ 特別活動を通じ、集団の一員としてのよりよき生活習慣を身につけさせるとともに、個々に応じた能力の育成を図る。
- ウ 生徒理解の考えを基本として、自主性を伸ばす生徒指導を推進し、誠実でたくましい心豊かな国際人の育成を図る。



●SS-Field Study アメリカ研修

2年次10月の約1週間で実施します。令和元年度は、Yosemite国立公園、Intel Museum、Exploratorium Museum、Stanford大学等での研修を行い、日本にはない壮大な自然環境の観察や最先端科学に関わる現地研究施設の見学など、充実したものとなりました。帰国後の研修報告会では、物理・化学・生物・地学分野での研究テーマを設定し、グループ発表と互いの意見交換を行いました。

1日目-San Francisco国際空港着



自然保護を目的としたヨセミテ国立公園は、ユネスコの世界遺産(自然遺産)に登録されています。

2日目~4日目-Yosemite国立公園



5日目-Intel museum

誰もが知っている半導体素子メーカーです。



6日目-Exploratorium museum



エクスペロラトリウムは、探究をテーマとした体験型のサイエンスミュージアムです。

7日目-Stanford大学



Stanford 大学は世界トップクラスの大学として有名です。

理数科の概要

- 令和4年度募集定員…40名(予定)
- 学区…県内全域
- 学級編成…3か年同一学級
- 令和3年4月現在の各学年男女別人数

学年	3	2	1	計
男	25	24	30	79
女	15	16	10	41
計	40	40	40	120

⑤ 理数科生徒の居住区(令和3年4月現在)

	3年	2年	1年	合計
千葉市	18	18	13	49
市川市	4		7	11
市原市	4	5	3	12
浦安市	1		1	2
四街道市	3	3	1	7
匝瑳市	1			1
木更津市	1	1	1	3
袖ヶ浦市	1	1		2
大網白里市		2	2	4
成田市	1			1
佐倉市		2		2
習志野市	1	1	3	5
船橋市	5	4	6	15
八街市		1		1
長生郡		2		2
印旛郡			1	1
流山市			1	1
いすみ市			1	1
計	40	40	40	120

理数科

SCIENCE AND MATHEMATICS COURSE

理数的な視座から未来を拓くリーダーに

理数科は、理数科目への強い興味と探究心を持つ人たちの期待に応えていきます。昭和45年に設置され、先端科学に携わる研究者や様々な業界を牽引するリーダーを輩出してきました。理数科のカリキュラムでは数学や理科に重点を置きながら、魅力あるフィールドワークや外部連携講座を設定し、探究過程に必要な資質・能力を育む課題研究活動の充実を図っていきます。



● Field Study (伊豆大島での研修) 1年次

生物・地学分野を中心に、伊豆大島特有の自然を観察・調査しながら、その内容についての資料作成やミーティングを行い、お互いの学習内容の理解を深めていきます。



● 放射線医学総合研究所研修 2年次

物理・化学・生物分野を中心に、放射線医療に関わる研究内容、施設・機材等の仕組みについて研修を受け、理科での学びが医療分野と関連することを学びます。

課題研究への充実した取組み

— 研究者としての眼差しを育むために —

理数科カリキュラムの「先端科学Ⅰ」や「先端科学Ⅱ」等を通して、科学的な情報収集・分析・解析等の基礎を学び、個人やグループで設定した研究課題の解決に向けて実験・検証等を行います。研究成果は論文にまとめるだけでなく、パワーポイントやポスター等にまとめ、自らの言葉の力で表現し伝えるプレゼンテーション能力を養います。グローバルな視点から英語でプレゼンする機会も設定しています。

【各分野での課題研究テーマの一例】

分野	課題研究テーマ
物理	リュックを軽く背負いたい
化学	Combination of metal and something
生物	アズキゾウムシの産卵場所の識別方法
地学	セレーションは空気とおともだち!!!

個人やグループで行う課題研究のテーマは例年20近くになります。市千葉理数科生らしい独特の切り口と地道な取り組みは高く評価され、各発表会での高い実績に結びついています。

千葉大学高校生理科研究発表会【優秀賞】

- 「糖の構造と鏡の反射率の関係」
- 「戦え！色素～目指せ色白系女子～」



課題研究発表会では、一般参観者や他校理数科生徒、大学・専門機関等の研究者に対するプレゼンを行います。

SSH 指定校としての強みを生かして

大学や研究所、科学館等の協力を得て、SSH指定校ならではの充実した外部連携講座を展開しています。



サイエンス
キャンプⅠ
(つくば研究
学園都市)

応用生命化学
講座
(千葉大学
園芸学部)



令和4年度生 教育課程

普通科

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	
現代の国語																																		
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	
総合国語α																																		
2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※1「理科基礎」は「生物基礎・地学基礎」から1科目を必ず選択する(必履修)

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
I類	共通																																	
総合国語β																																		
4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
II類	共通																																	
総合国語β																																		
4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

SSHコース

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
SS-国語α																																		
4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
SS-国語β																																		
4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

I類	a 選択(4単位)		b 選択(2単位)		c 選択(2単位)		d 選択(2単位)		e 選択(2単位)																								
	地理研究α	数学研究α	数学研究β	倫理研究	生物基礎研究	化学基礎研究	地学基礎研究	倫理	文系科目	体育・芸術科目	体育・芸術科目																						
II類	物理	生物	地学	化学研究β	生物基礎研究	物理基礎研究	古典研究A	倫理研究	生物研究	物理研究	地学基礎研究	古典研究B	倫理	芸術Ⅱ	服飾手芸	体育スポーツ研究	芸術Ⅱ	服飾手芸															
III類	物理	生物	地学	化学研究β	生物基礎研究	物理基礎研究	古典研究A	倫理研究	生物研究	物理研究	地学基礎研究	古典研究B	倫理	芸術Ⅱ	服飾手芸	体育スポーツ研究	芸術Ⅱ	服飾手芸															

理数科

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	
現代の国語																																		
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	
理数国語α																																		
4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※2「理数生地選択」は「理数生物」「理数地学」から1科目選択、2、3年次の継続履修

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	共通	
理数国語β																																		
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

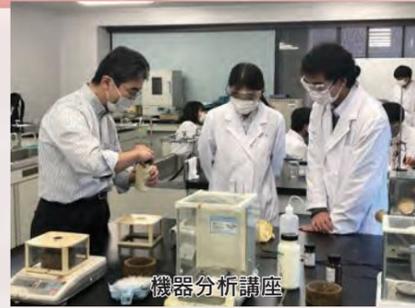
市千葉は、これからの社会を担うための「確かな学力」、一人一人が生涯を通して学び続ける「人間力」を育成していきます。

質の高い、手厚い授業

市千葉での授業は、教師からの一方的な知識注入に陥ることのないよう、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しています。少人数・習熟度別授業やクロスカリキュラム、外部連携講座等を変えながら、担当教師がそれぞれの創意工夫を生かして授業を展開します。

外部連携講座

大学等との連携授業により、一歩進んだ専門領域の教養を深めていきます。



少人数・習熟度別授業

国語、数学、英語をはじめ、個々の進路や選択科目等の状況を踏まえて、少人数・習熟度別授業を展開しています。



先駆的なクロスカリキュラム

複数教科の教師によるチームティーチングを展開することで教科横断型の多面的な学力養成を目指します。



【これまでの実施例】

○日本史×物理

第一次世界大戦と科学技術

○政治経済×化学

地球環境と資源エネルギー問題

○理数国語β×生物

評論「動的平衡」と分子生物学

○理数数学Ⅱ×地学

離心率と天体の軌道

○化学×英語

化学基礎の中和滴定について、化学英語を用いたプリント・実験・レポートを通して学んでいます。

○コミュニケーション英語×地学

英語の教科書中では「考古学」の視点で述べられている事柄について、地学の教師が「地学」の視点で解説しました。

探究活動の充実

新学習指導要領を先取りした「総合的な探究の時間」では、生徒が主体的に設定する課題について、様々な情報を収集・整理・分析しながら、自ら導き出した結論をまとめて表現する資質能力を育成します。国際社会共通とされる持続可能な開発目標(SDGs)を探究テーマとして、1年次では「千葉市に関わる課題」、2年次では「持続可能な社会を担う生きる力の育成」を掲げています。

普通科1年次の探究活動

週1時間で五教科視点からの探究力を育成し、もう1時間で探究テーマについての活動をします。最終的にはポスターにまとめて発表します。



ICHキャリアノートの活用

ICHキャリアノートは、市千葉生だけが持つオリジナル手帳です。多忙な高校生活の中で、学習を柱としたスケジュール管理能力を育成するとともに、学びの履歴をしっかりと記録することで、生徒一人一人の進路実現を力強く支援します。



部活動 一人一人が輝く場所として

学業との調和を図りながら、生徒一人一人がスポーツや文化・科学等に取り組める環境を目指して部活動を運営しています。部活加入率は概ね100%で、生徒が主体となり、より効果的な活動に努め着実に実績を残しています。

【近年の実績】

○運動部 - インターハイ、関東大会、全国大会等出場

水泳部、ダンス部、男子ソフトボール部、バドミントン部、陸上競技部

○文化部 - 全国高等学校総合文化祭等 出場

文学部、書道部、物理化学部、地学部、吹奏楽部



主役は生徒 充実の学校行事

市千葉生としてのプライドをもって一生懸命・本気で取り組むからこそ、学校行事が楽しくなります。学習とのバランスを図りながら、年間を通しての多彩な学校行事を展開していきます。市千葉ならではの密度の濃い高校生活を実感してください。



先輩が語る市千葉の魅力

生徒会長の野々部彰暢さんに市立千葉高校の魅力を語ってもらいました。

Q. 学校の様子はどんな感じ？

A. 生徒は明るく、真面目で温厚な人が多いです。また、自分を律することが出来る人が多いので自由でありながら個性を大切にしている学校です。

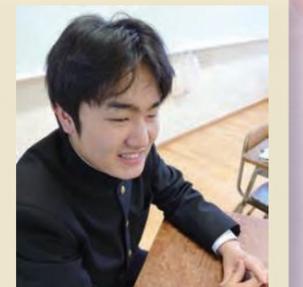
生徒の仲が良く、お互いを高めあうべく、勉強を教え合ったり活発な情報交換をしたりしています。勉強を真面目に取り組む市千葉生なので部活や行事にも全力で取り組む場面が多く見られます。

Q. 50分7時間って長いけどきつい？

A. 入学当初は集中力が途切れたり体力的にも大変ですが、次第に慣れていきます。1・2年次のうちに50分7時間授業の生活を続けると次第に集中力も増し、3年次の受験勉強をするにあたって勉強に集中できる知力と体力が養えると思います。

Q. 校舎はどんな感じ？

A. 校舎は非常に綺麗です。新校舎になり13年目でありながら教室、廊下、トイレや屋上のプールも綺麗な状態が保たれている上、空調設備完備で快適です。また、多くのゼミ室や講義室があり少人数での授業も展開されます。設備ではSSH指定の為、高度な実験設備が整っているので理数科だけでなく普通科も恵まれた学習環境で知識を高めることが出来ます。他にはクラスに1台モニターがあり、授業で活用したり集会で中継に使ったりしています。是非、充実した設備、綺麗な校舎、快適な環境を見学しに本校に足を運んでみてください。



Q. 普通科・理数科の課題研究とはなに？

A. 普通科・理数科ともに1・2年次に行います。興味を持った分野でテーマを決め、1年間サイクルで研究に取り組みます。最後の発表会では大学の先生や企業や外部の方からアドバイスを頂け、プレゼン能力も上がりました。大学生生活でも研究や論文作成にも助けになると思います。